

1 学勢調査概要

1.1 調査目的

学勢調査は、本学における教育システムや施設、学内サービスなど、大学の運営全般に対して学生の声を取り入れ、本学をより魅力ある大学とすることを目的として行われます。

1.2 調査主体

学生支援センター自律支援部門に置かれている学勢調査 2020WG が、学生スタッフを募集し、アンケート調査を実施しました。

1.3 調査時期・調査対象・調査事項

本調査は 2020 年 6 月 22 日～同年 7 月 22 日に実施しました。調査対象は本学に在籍する全学生です。調査事項については、「6. 調査資料集」に掲載しましたので、そちらをご参照ください。

1.4 調査方法・分析方法

本調査は、教務 Web システムのアンケート機能を利用して行われました。本学学生のみが回答できるものの、個人は特定できないようにアンケートを集計するシステムになっています。

調査項目は設問検討会議を通じて学生スタッフが決定しました。回答データの解析についても、学生スタッフがデータの分析、議論を行い、その結果に基づいて提言を作成しました。

1.5 回答者の属性と推移

学勢調査 2020 を含む全 8 回のこれまでの学勢調査への回答者数の遷移と内訳を図 1 に示します。前回の実施に引き続き、回答者数の最高記録を更新し続けています。内訳で見ると、学士課程の学生の回答者数が前回から大幅に伸びていることから、回答者数の増加の原因はオンラインでの遠隔授業等を不便に思う学生が増えたことではないかと考えられます。回答者 2982 人の男女比率については、男性 2398 人、女性 481 人、回答しない 46 人、非回答 57 人¹と男性が多数を占めています。この結果は本学における学生の男女比率²(男性 8874 人、84%、女性 1751 人、16%)を反映しています。

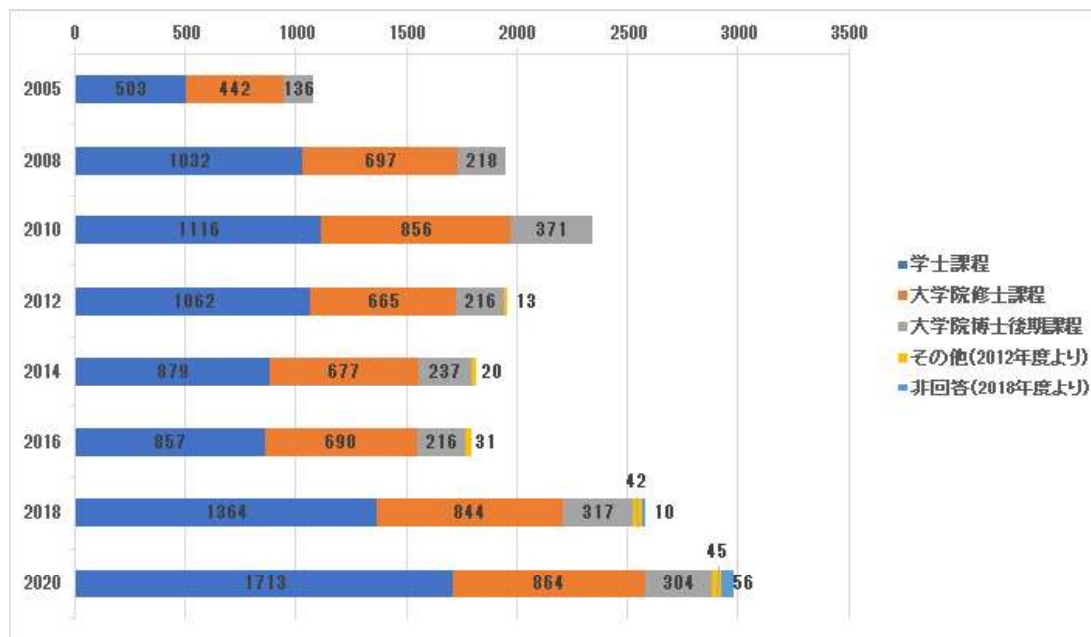


図 1 学勢調査回答者数の遷移

1.6 全体会議の記録

● 設問検討会議

計 10 回にわたり調査項目の検討を実施し、学勢調査 2018 からの不必要調査項目の削除、新たに追加する調査項目の選定を行いました。学勢調査 2020 設問検討会議の日時・議題は以下の通りです。

- 第 0 回 2019 年 5 月 20 日(月) 活動の日程検討および立案
- 第 1 回 2019 年 6 月 24 日(月) オリエンテーション
- 第 2 回 2019 年 7 月 10 日(水) データ解析勉強会
- 第 3 回 2019 年 7 月 24 日(水) 項目検討班分け
- 第 4 回 2019 年 11 月 6 日(水) 項目検討—各班共有

¹学勢調査 2020 提言書「6. 調査資料集」 図 6-1.5 性別図 6-1.5 性別 を参照

² 東工大データブック 2019-2020 (https://www.titech.ac.jp/about/disclosure/pdf/databook2019_20.pdf 最終閲覧日:2021 年 3 月 22 日 11:50)

学勢調査概要

第5回	2019年11月11日(月)	項目検討—各班共有
第6回	2019年12月10日(火)	項目検討—全体検討
第7回	2019年12月23日(月)	項目検討—全体検討
第8回	2020年2月19日(水)	学勢調査 2020 広報活動検討
第9回	2020年5月20日(水)	新型コロナウイルス感染症拡大を受け、項目の緊急修正

● 提言書作成会議

計10回にわたり、提言書作成に関する議論等を、zoomを用いてオンラインで行いました。学勢調査2020提言書作成会議の日時・議題は以下の通りです。

第0回	2020年8月3日(月)	活動の日程検討および立案
第1回	2020年9月3日(木)	学生スタッフおよび教職員WGの顔合わせ、データ配布と取り扱い方の説明
第2回	2020年9月25日(金)	データ分析班分け
第3回	2020年10月14日(水)	自由記述解析のグループワーク
第4回	2020年10月23日(金)	解析結果検討—サービス
第5回	2020年11月9日(月)	解析結果検討—サービス・学習
第6回	2020年11月13日(金)	解析結果検討—学習・施設、担当提言分担
第7回	2020年12月21日(月)	提言案の検討・選別1
第8回	2020年12月23日(水)	提言案の検討・選別2
第9回	2021年1月19日(火)	提言案の検討・選別3

1.7 キャンパスミーティング

キャンパスミーティングとは、調査結果ならびにそれに基づいて作成された提言案について、本学の事務局各部局へ質問書を提出し、話し合いを通じて学勢調査スタッフと各部局教職員の方々との意見交換を行うものです。キャンパスミーティングを行うことにより、大学と学生間の情報不足による誤解を避け、双方の実態や価値観を照らし合わせることで、相互理解を促進させ、より現実的で実効性のある提言案を作成することができます。今回、ご協力いただいた事務局担当ならびに教職員の方は以下の通りです。ご多用の中、キャンパスミーティングにご協力いただきまして誠にありがとうございました。

—総務部人事課労務室	…… 遺失物管理のオンラインシステムについて
—総務部安全企画課	…… 喫煙所について
—学務部教務課	…… 本学の教育とそのサービスについて
—学務部学生支援課	…… 学生生活全般について
—学務部留学生交流課	…… 留学手続きのペーパーレス化について
—研究推進部情報図書館課	…… ITサービス全般について

—研究推進部情報基盤課

…… 学習サービスについて

—東京工業大学生生活協同組合本部

…… 食堂の利用について

1.8 公表と報告

本提言書は、学長への奉呈後、インターネットの学勢調査専用サイトおよび冊子で公表されます。冊子は大岡山とすずかけ台の両キャンパス附属図書館で閲覧できます。

※学勢調査専用サイト：<http://www.siengp.titech.ac.jp/gakuseichousa/>

学勢調査 2020 データを利用する際には、学内外に関わらず、事前に学生支援センター自律支援部門 [gakuseichousa1 \[at\] jim.titech.ac.jp](mailto:gakuseichousa1[at]jim.titech.ac.jp) へご連絡ください。